



2026年6月5日

各 位

会社名 サクサ株式会社
代表者名 代表取締役社長 齋藤 政利
(コード番号 6675 東証スタンダード)
問合せ先 事業構造変革委員会 委員長 齋藤 太三夫
(TEL. 03-5791-5586)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、未定としておりました 2027 年 3 月期の連結業績予想につきまして、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （2026 年 5 月 14 日）	百万円 -	百万円 -	百万円 -	百万円 -	円 銭 -
今回修正予想（B）	47,500	1,000	1,100	16,500	947.00
増減額（B - A）	-	-	-	-	-
増減率（%）	-	-	-	-	-
（参考）前期連結実績 （2026 年 3 月期）	44,099	2,089	2,131	1,375	79.00

(2) 修正の理由

2027 年 3 月期連結業績予想につきましては、2026 年 2 月 27 日付公表しました「2024-2026 中期経営計画の見直しならびに事業構造変革委員会の設置について」において、中期経営計画を戦略的に見直す必要があるとの結論に至り、2026 年 5 月 14 日付公表しました「2026 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において、2027 年 3 月期の連結業績予想を未定とさせていただいておりましたが、2026 年 6 月 5 日付公表しました「2026 年中期経営計画（2026-2029）『変革から成長へ』」のとおりに、2026 年度を前中期経営計画の最終年度かつ「事業構造変革期」として、最近の事業環境および事業動向等を踏まえ、連結業績予想を算定しましたので、公表いたします。

上記リスクに加えて為替の円安問題など、今後も不透明な経営環境が続くことが予想されます。引き続き様々な施策を実施し、影響は最小限に抑えられるよう努めて参ります。

以上